

科目区分	専門教育科目	科目名	介護の基本 I-2		科目コード	40302	担当者	長尾久美子	
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
高齢者や障がいを持った人たちの生活とニーズと生活障害や、「尊厳を支え、自立に向けた生活を支援する介護」の基本的視点について学び、実践に活かすことができる。						定期試験 (70%) 提出物 (20%) 受講態度 (10%)			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)	
1.	高齢者・障害のある人の暮らしとそのらしさを理解する。					○		○	
2.	生活ニーズと生活障害、様々な生活支援について理解する。						○	○	
3.	尊厳を支える介護の在り方を修得する。					○	○		
4.									
5.									
授業方法									
視聴覚教材を活用したり、演習・グループ協議など取り入れ、実習などの実践場面に結びつくような授業とする。									
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
介護実践に関する体験談などの書籍を読んだり、ドキュメンタリー番組などに関心をもって視聴する。実習を振り返りながら、基本的態度を学ぶ。									
授業計画									
第1回	高齢者の暮らしの理解								
第2回	地域で支え合う暮らし (サロン活動の講話)								
第3回	障害を持った人の暮らしを支える介護								
第4回	QOLの視点の重視								
第5回	そのらしさの理解 (人間の多様性・複雑性)								
第6回	生活ニーズの把握								
第7回	個別支援の視点								
第8回	生活障害の理解								
第9回	生活障害の視点からとらえた認知症ケア								
第10回	生活環境の重要性								
第11回	様々な生活支援とその意義 (身体介護とその意義)								
第12回	〃 (家事支援・相談援助とその意義)								
第13回	尊厳を支える介護 (基本的な視点・介護における人権の擁護)								
第14回	〃 (事例から考える「尊厳」)								
第15回	QOL・ノーマライゼーション・ICFの考え方								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
「介護の基本 I」 (新・介護福祉士養成講座第3巻) 中央法規					介護は利用者のより良い生活を支える視点が大切になります。介護福祉士としての基本的な視点と姿勢を身につけることはすべての基本となります。				